

令和2年度予算により実施した新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の実施状況及び効果検証

(金額単位：千円)

No	実施計画上の交付対象事業名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所管課所	総事業費(決算額)				事業実施状況	効果検証 (事業を実施したことによる効果)	
				補助対象事業費	地方創生臨時交付金充当額	その他補助金等充当額	一般財源			
				802,501	802,501	701,432	62,898	38,171		
1	県・市連携新型コロナウイルス拡大防止協力金・支援金事業	①休業要請に協力した事業者に協力金を支給することで、感染拡大を防止する。 ②県の休業要請を受け、休業に協力した事業者に対する協力金(30万円)の市負担分(県20万円、市10万円)	商工課	33,700	33,700	32,200	-	1,500	長野県の実施した支援事業に対する負担金33,700千円 (337者に対して各30万円の支援)	感染症の影響を受けた事業者の事業継続を後押しする事業であり、県との連携により効果的な事業となった。
2	学校ランチ事業	①学校休業期間中に感染防止対策を十分し、児童生徒にランチを提供する機会を設けることで、児童生徒の学校再開に向けた心身の準備、食事面からの健康観察及び教職員による学校再開に向けたリスク低減策の確認を図る。 ②学校ランチ提供に必要な食材費等	教育総務課	4,089	4,089	3,907	-	182	市立小中学校で提供する昼食調理に必要な食材費4,089千円	市内小中学校休業期間中の登校日に昼食「学校ランチ」を提供。児童生徒の健康観察及び教職員によるリスク低減策の確認を行うことで、学校再開に向けた心身の不安解消や準備等につながった。
3	ひとり親家庭等子ども支援給付金支給事業	①児童扶養手当受給対象のひとり親家庭等の家計を支援することで、子どもの貧困問題が感染症拡大の影響を起因に悪化することを防止する。 ②給付金	こども課	16,081	16,081	15,364	-	717	対象家庭に対する給付金16,050千円 郵送等事務費31千円	貧困率の高さが指摘され、コロナ禍の影響が深刻であるひとり親家庭等に対し、経済的支援を届けることができた。
4	プレミアム付き飲食券事業	①市内飲食店等で利用可能なプレミアム付き飲食券を発行することにより、消費の低迷した域内経済を循環させる。 ②プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行経費	商工課	78,759	78,759	37,627	39,379	1,753	飲食券のプレミアム分負担金59,668千円、 発行事業委託料19,091千円	利用の低迷した飲食店利用意欲を促すことにつながったとともに、飲食店離れや外食離れによる今後の利用低迷を抑制する事業となった。
5	プレミアム観光振興券発行事業	①観光宿泊客が利用できるプレミアム付き観光振興券を発行することで、低迷した地域外からの観光客を誘客し、地域外貨を稼ぐ流れを再度促進させる。 ②宿泊施設等が誘客のために活用できるプレミアム付き観光振興券の発行経費	観光課	9,960	9,960	4,758	4,979	223	観光振興券のプレミアム分負担金8,175千円、 発行事務委託料1,785千円	観光誘客ツールの一つとなるとともに、観光客の市内回遊を促すことになった。宿泊客が市内飲食店等を訪れ、新たな魅力を知る機会を創出した。
6	防災活動支援事業	①新型コロナウイルス感染症の感染が拡大する中での災害に備え、避難所における感染対策を実施することで、避難所における感染拡大を防止する。 ②避難所において活用する備品等の購入費	危機管理室	5,026	5,026	4,801	-	225	避難所における備品 フェイスシールド100枚44千円、 アルコール除菌時ア216本286千円、 非接触体温計41台199千円、 パーテーション48個249千円、 屋内避難用テント1,089千円、 大型扇風機及びコードリール660千円、 自動指先消毒器75台329千円、 アルコール缶15個92千円、 段ボールベッド50個440千円、 運搬用台車21千円、 非常用浄水器8台212千円、 可搬式バッテリー5台1,410千円	感染症拡大時に大規模自然災害等が発生した事態に備え、避難所の換気や消毒、体調不良者の隔離等に活用できる備品等を確保。突発的な事態に対応できる状況とした。
7	店舗リフォーム補助事業	①感染症拡大防止対策等店舗の改装を促し、政府の提言する新たな生活様式に対応した店舗営業継続を図る。 ②感染症拡大対策を目的とする店舗の改装改装経費の一部を補助	商工課	4,846	4,846	4,630	-	216	市内店舗の改装改装費用に対する補助金4,846千円(計52者)	換気、感染対策等飲食店が安心・安全な利用、新たな生活様式に沿った改装をすることで、利用者から魅力的な店舗としての営業へつなげることができた。
8	新しい生活様式に対応した行政事務オンライン環境整備事業	①テレワーク等のオンライン環境を整備し、行政事務の3密回避を実現するとともに、感染拡大時や出勤抑制措置時に限らず、新しい生活様式に対応した行政事務を実現させる。 ②行政事務用テレワーク環境、オンライン会議、スマート化実現に必要な環境整備にかかる経費	企画政策課	19,256	19,256	18,208	-	1,048	会議室スクリーン設置工事616千円、 ネットワーク構築工事2,600千円、 テレワーク基盤構築業務委託11,613千円、 会議録システム導入委託4,428千円	テレワーク環境を整備したことで、出勤抑制への対応に限らず、保育園の登園自粛要請への対応にもつながった。また、会議に活用するスクリーンや会議録システムの導入により、業務のスマート化が進み新たな生活様式を取り入れた会議の開催が可能となった。

No	実施計画上の 交付対象事業 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所管課所	総事業費 (決算 額)	補助対象 事業費			一般財源	事業実施状況	効果検証 (事業を実施したことによる効果)
					補助対象 事業費	地方創生 臨時交付 金充当額	その他補 助金等充 当額			
9	緊急対応医師用防護服及びマスク等備蓄事業	①感染が拡大する中で負担の増加する医師会に対して物品支援をすることで負担を軽減し、市民への医療提供体制を強化する。 ②発熱外来等緊急対応する医師が使用する防護服及びマスクを購入し、医師会に提供する。	健康推進課	959	959	915	-	44	マスク1,400枚532千円、防護服5,850枚264千円、フェイスシールド1,400枚164千円	発熱外来等医療の最前線における感染予防を支援することにつながった。
10	健康増進施設の管理維持体制統廃事業	①②健康増進施設すわっこランドトレーニングルーム等に十分な換気機能を持たせることで、感染拡大を防止し、安全・安心な継続した運営を実現する。	健康推進課	1,169	1,169	1,116	-	53	窓改修工事902千円、大型送風機12台267千円	健康増進施設に十分な換気能力を備えることで、施設における感染対策を実施した。結果的に、安全安心な施設として、自粛等が続く市民生活の息抜きや健康維持にもつながった。
11	公立学校情報機器整備加速事業	①児童生徒が学校・自宅で使う一人一台端末の早期実現(※国庫補助購入台数2,470台) ②一人一台(地方財政措置算定分)の端末購入費	教育総務課	66,917	66,917	63,938	-	2,979	タブレット端末1491台66,917千円	GIGAスクール構想を推進するために必要な端末購入費用の一部に活用することができ、感染拡大時のオンライン授業等での活用が図られた。
12	検(健)診及び予防接種安全・安心実施確保事業	①②保健センター利用者用マスクの購入	健康推進課	200	200	191	-	9	マスク18,550枚200千円	施設における健診時の感染対策を実施することで、利用者の安心利用にもつながった。
13	商業連合会・商業会等イベント開催補助	①市内全域における商業会・任意団体の実施するイベントに対する補助を設置することで、イベント自主開催を促進し、停滞した市内経済を活性化させる。 ②イベント開催にかかる経費の補助	商工課	2,880	2,880	2,462	-	418	団体が実施したイベントに対する補助金2,880千円(計15団体)	感染症によるイベント中止ではなく、対応したイベント開催を後押しすることで、途切れないまちの賑わい創出につながった。
14	商業連合会による消費キャッシュバック事業	①加盟店での買い物額に応じて次回利用できるクーポンを発行。市内商店のリピーター利用を促し、消費意欲を活性化させる。 ②キャッシュバックキャンペーンを実施する商業連合会に対する負担金	商工課	10,994	10,994	5,252	5,496	246	キャッシュバック事業に対する負担金10,994千円(全額キャッシュバック分)	飲食店のリピーター利用を促す取組となり、長期間にわたり市内飲食店への誘客促進につながった。
15	グループ販売促進イベント補助金	①複数団体や複数社合同でのスケールメリットを生かした販売促進活動に対して補助をすることで、低迷した経済状況を脱するための営業活動やイベント開催を推進する。 ②グループ販売活動補助実施の委託	商工課	9,326	9,326	7,839	-	1,487	事業に対する負担金9,326千円	諏訪商工会議所と連携し、各種団体の取組を支援。コロナ禍における賑わいを創出した。
16	児童生徒に対するすわともポイント配布事業	①金券として活用できるポイントを配布。臨時休校による影響を受けた児童生徒及び家庭をケアするとともに、市内での消費意欲を活性化させる。 ②すわともポイント(地域事業者が実施するポイント事業)配布に対する負担金	商工課	3,453	3,453	1,649	1,726	78	ポイント配布事業に対する負担金3,453千円(内ポイント分2,936千円、事務経費517千円)	自粛や臨時休校による影響を受けた家庭のケアをすわともポイント事業の周知にもつながった。
17	年末プレミアム飲食券発行事業	①例年繁忙期となる忘年会シーズンに合わせプレミアム券を発行することで、市内飲食店利用意欲を向上させ、停滞した消費を回復させ市内飲食店を中心とする経済活性化を図る。 ②プレミアム飲食券発行事業に対する負担金	商工課	6,666	6,666	3,185	3,333	148	事業に対する負担金6,666千円(全額プレミアム分)	飲食店利用意欲を向上させることで、飲食店への人の流れと経済効果を生むとともに、今後の継続した飲食店利用を促した。また、飲食店においても感染対策を行うことで、利用者に対し感染対策の必要性を改めて周知することができた。
18	コロナ対応制度資金(利子補給)	①コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者の運転資金等の確保を支援することで、継続的な事業実施を支援する。 ②制度資金に対する利子補給	商工課	20,000	20,000	20,000	-	-	制度資金用基金への積立20,000千円	コロナ禍において影響を受けた企業の運転資金確保を円滑にすることで、事業継続の支援が実現した。
19	外部人材活用補助金	①企業が雇用維持・経営相談・IT導入・BCPの策定に外部人材を活用することにより、厳しい局面においても切れ目のない競争力強化を図る。 ②企業が外部人材を活用した際の経費に対する補助	商工課	554	554	520	-	34	企業の外部人材活用に対する補助金544千円(2者)	外部人材を活用し、経営体制の強化を実現。変化の速い時代に対応した営業を後押しした。

No	実施計画上の 交付対象事業 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所管課所	総事業費 (決算 額)	補助対象 事業費			事業実施状況	効果検証 (事業を実施したことによる効果)	
					補助対象 事業費	地方創生 臨時交付 金充当額	その他補 助金等充 当額			
20	従事者育成補助金 (オンラインスキル アップ)	①WEB等オンラインでの研修費用に対して補助をすることで、コロナ禍においても従事者の能力向上を実現させ途切れない競争力強化を図る。 ②従事者がオンライン研修を受けた際の経費に対する補助	商工課	285	285	272	-	13	企業のeラーニングに対する補助金 285千円(4者)	専門的な対面研修が中止になる中、オンラインを活用し従業員の能力向上を実現する企業の取組を後押しする事業となった。
21	店舗リフォーム補助 事業(拡充)	①感染症拡大防止対策等店舗の改装を促し、政府の提言する新たな生活様式に対応した店舗営業継続を図る。 ②感染症拡大対策を目的とする店舗の改築改装経費の一部を補助	商工課	1,554	1,554	1,485	-	69	リフォーム等に対する費用の補助 1,554千円(計17者)	換気、感染対策等飲食店が安心・安全な利用、新たな生活様式に沿った改装をすることで、利用者から魅力的な店舗としての営業へつなげることができた。
22	新型コロナウイルス 感染症対策中小企業 者リフォーム補助金	①中小企業者等の事務所等に感染予防機能、リモートワーク環境、オンライン会議環境等の整備を推進することで、新しい生活様式への対応した事業継続を図る。 ②中小企業者等の事務所等のリフォーム等にかかる費用	商工課	26,860	26,860	24,856	-	2,004	リフォーム等に対する費用の補助 26,860千円(計302者)	企業の感染対策とともに、新たな生活様式を取り入れた営業スタイル、DXを推進し、企業の体制強化につながった。
23	新技術・新製品開発 加速事業	①コロナ過における経済停滞時においても、企業の新規開発意欲を加速化させ、継続的な競争力の強化を図る。 ②新技術開発に要した経費に対する補助	商工課	9,000	9,000	8,600	-	400	審査会にて採択された開発者に対する補助 9,000千円(計9者)	感染症の影響を受ける中でも、将来を見据えた積極的な挑戦をする意欲を持つ企業を後押しし、更なる経済発展につながる取組となった。
24	がんばる事業者応援 給付金事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により経営上の影響を受けた中小企業者等に対して支援金を給付し、事業継続を支える。 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者等への支援金	商工課	260,000	260,000	248,406	-	11,594	法人に対する支援金160,800千円(計804者)、 個人事業主に対する支援金99,200千円(計992者)	感染症の影響を受けた多くの法人や個人事業主を金銭的に支援することが、事業継続の下支えとなった。
25	ネットを活用した地 域ブランド販路拡大 事業	①地域ブランドイメージの浸透を加速させるため、アフターコロナ、ウィズコロナを見据えたWEBによる新たな販路を開拓する。 ②地域ブランド商品のWEBを使った広報及び販促活動に対する経費	産業連携 推進室	6,000	6,000	5,733	-	267	SUWAプレミアムを中心とするWEBを使った広報及び販促委託料 6,000千円	これまでも実施していたオンラインでの展開を拡大することで、コロナ禍における効果的な販促や広報につながった。
26	公共空間換気機能向 上事業	①日々多くの人数が訪れる庁舎等公共空間の換気能力を向上させ、密閉による感染リスクを低減させる。 ②庁舎窓の開閉機能改善、網戸設置にかかる費用	総務課	3,685	3,685	3,521	-	164	市庁舎等の空調換気整備工事3,685千円	夏季を中心に発生する害虫の侵入を阻止する設備となり、来庁者及び職員のための換気と快適性の両立が実現された。
27	B型就労所作業支援 事業	①庁舎内での就労機会を現状の週2回から週3回へ増加させることで、感染症の影響で工賃の減少した作業者の金銭的支援をすることも働く機会の提供を図る。 ②増加作業分の工賃	総務課	209	209	200	-	9	庁内での作業に対する委託料209千円	作業機会を増加させることで、作業者への金銭的支援と働く意欲維持を実現するとともに、庁内における再生紙作成作業が進むこととなった。
28	来庁者感染予防除菌 体制強化事業	①庁舎に配備するアルコール除菌環境を充実させることで、来庁者と応対者双方の感染リスクを低減させる。 ②庁舎で使用する除菌用アルコール配備及び感染防止用品にかかる経費	総務課	230	230	220	-	10	指先消毒剤125本57千円、 消毒用補充アルコール174千円	来庁者や職員が利用する消毒剤を十分に確保し、切れ目ない手指消毒を実施した。
29	障害者就労継続支援 施設事業所支援事業	①感染予防対策等による支出増加により負担の増加した障害者就労継続支援施設に対して支援をし、安心安全な事業継続を支える。 ②障害者就労継続支援施設に対する支援金	社会福祉課	1,800	1,800	1,720	-	80	障害者就労継続支援施設に対する支援金 1,800千円(計9者)	感染対策が負担となる施設を支援し、コロナ禍においても安全な施設運営につながった。
30	保育園調理関連手洗 い場自動水洗化事業	①保育園調理室等の手洗い場を自動水洗化することで、園児に提供する食事を介した感染症への感染リスクを低減させる。 ②保育園調理室の手洗い場自動水洗化にかかる経費	こども課	1,980	1,980	1,892	-	88	保育園の調理場手洗いの自動水栓化工事 1,980千円	調理員の非接触での手洗いを表現することで、食品を介した感染リスク低減につながった。



No	実施計画上の 交付対象事業 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所管課所	総事業費 (決算 額)	補助対象 事業費			事業実施状況	効果検証 (事業を実施したことによる効果)	
					地方創生 臨時交付 金充当額	その他補 助金等充 当額	一般財源			
31	夢科保養学園環境整備事業	①夢科保養学園の運営再開に合わせ施設の感染予防対策をすることで、利用する児童の感染リスクを低減させる。 ②夢科保養学園の感染予防用設備の整備	こども課	503	503	478	-	25	網戸取付工事178千円、 ホワイトボード43千円、 ファンヒーター22千円、 扇風機21千円、 パーテーション等65千円 消毒液・液体せっけん等消耗品175千円	感染症対策用品の購入や設備の整備により、適切な感染予防対策を講じた運営につながった。
32	市内基幹病院に対する新型コロナウイルス感染症対応支援金	①市内の基幹病院である諏訪赤十字病院に対して、新型コロナウイルス感染症対応にかかる経費や業務に対する支援として一定額を補助し、第二波を前に基幹病院としての医療体制強化を図る。 ②新型コロナウイルス感染症対策に要する設備や体制強化等に必要となる経費に相当する額の支援金	健康推進課	30,000	30,000	28,665	-	1,335	基幹病院に対する支援金 30,000千円(1者)	感染症への対応により負担が増加した基幹病院を支援することで、途切れない高度医療提供を下支えた。
33	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策啓発事業	①県から提供される感染症拡大防止策が掲載された冊子を、市民に対して配布し、感染拡大防止を啓発する。 ②全世界に対するポスティング費用	健康推進課	532	532	507	-	25	県の発行した手帳のポスティング費用 532千円	県の発行した啓発手帳を全戸配布し、感染対策に対する市民の意識啓発につなげた。
34	オンラインイベント開催による賑わい創出事業	①駅前の交流拠点をベースにイベントや教室のオンライン配信を実施することにより、離れていても情報の集まる、情報の発信できる拠点としての賑わい創出を狙う。 ②教室やイベントのオンライン配信開始にかかる経費	駅前交流 テラス すわっチャ オ	1,575	1,575	1,505	-	70	WEB配信システム1,056千円、 保護シート114千円、 WEB配信イベント制作業務委託396千円、 背景スクリーン及びスタンド10千円	講演会や発表会など人を集めて開催することが困難になる状況下で、オンライン配信を可能とする設備を導入し、オンラインを活用した賑わい創出環境整備につながった。
35	健康増進施設感染対策支援事業	①健康増進施設すわっこランドの指定管理者に臨時休業を経て安全対策を実施したことに対する支援金を支払うことで、公共施設の持続的な安心安全運営を支援する。 ②指定管理者に対する支援金	健康推進課	41,450	41,450	39,605	-	1,845	すわっこランド指定管理者に対する支援金 41,450千円	休業要請や感染対策の負担を受ける指定管理者を支援することで、市内公共施設の継続運営を下支えた。
36	文化施設感染対策支援事業	①市内文化施設である原田泰治美術館の指定管理者に臨時休業を経て安全対策を実施したことに対する支援金を支払うことで、持続的な安心安全運営を支援する。 ②指定管理者に対する支援金	生涯学習課	4,000	4,000	3,822	-	178	原田泰治美術館指定管理者に対する支援金 4,000千円	休業要請や感染対策の負担を受ける指定管理者を支援することで、市内公共施設の継続運営を下支えた。
37	公共交通密対策事業	①市内公共交通機関である路線バスの車両を換気機能やパーテーションの設置された車両に更新し換気機能を向上させることにより、利用者の感染を予防するとともに安全安心利用を促す。 ②換気機能付バス導入にかかる経費	地域戦略・ 男女共同参 画課	22,378	22,378	21,381	-	997	換気対策のされたかりんちゃんバス車両の導入に対する補助 22,378千円(1者)	利用者の安心安全利用を実現し、コロナ禍においても利用を敬遠することなく、生活の足としてのバス利用を実現した。
38	GIGAスクール構想加速化事業	①児童生徒の利用する端末のセットアップを実施するとともに、第二波に備え自宅への持ち帰りに対応する装備をすることで、GIGAスクール構想実現の早期化を図る。 ②端末のセットアップ、保護フィルム等の費用	教育総務課	6,251	6,251	5,973	-	278	タブレット保護用フィルム1,961千円、 端末設定委託4,290千円	GIGAスクール構想を推進するために必要な端末の破損を防ぐ保護をするとともにスムーズな利用のための設定を早急にも実施。感染拡大時のオンライン授業等での活用が図られた。
39	駅前交流施設感染対策事業	①駅前交流拠点施設入口での監視体制を整備することで、利用者に対して安心利用を促すと共に、施設内での感染拡大を防止する。 ②施設入場時の検温設備の導入経費	駅前交流 テラス すわっチャ オ	2,099	2,099	2,004	-	95	加湿器429千円、 案内板及びガイドポール438千円、 キャスターパネル373千円、 サーマルカメラ605千円、 ハンガーセット11千円、 消毒用品等消耗品245千円	入場時の検温体制等を整備することで、不特定多数が利用する施設の安全安心利用実現につながった。
40	新型コロナウイルス感染症に対する経済対策体制拡充事業	①本交付金等を活用し市内経済対策を実施するにあたり、受付事務処理等を実施する専任人員を設置することで、増加する事務に対応し、事業者等に対して迅速な対応を実現させる。 ②感染症に対する経済対策に従事する会計年度任用職員の人件費	商工課	1,419	1,419	1,355	-	64	会計年度任用職員の報酬1,419千円(2名)	事業者に対する補助金の受付窓口において、多数の補助金申請の受付を実施することにつながった。

No	実施計画上の 交付対象事業 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所管課所	総事業費 (決算 額)	補助対象 事業費			事業実施状況	効果検証 (事業を実施したことによる効果)	
					補助対象 事業費	地方創生 臨時交付 金充当額	その他補 助金等充 当額			
				一般財源						
41	感染症流行期の医療現場混乱回避事業	①流行性感染症（インフルエンザ）に対する予防接種を促進することで、新型コロナウイルス感染症の対応により負担のかかる医療機関への負担軽減及び混乱を回避する。 ②中学生以下に対するインフルエンザワクチン接種助成	健康推進課	7,147	7,147	6,829	-	318	インフルエンザ予防接種に対する補助5,876千円（5,876人分）、印刷費等事務費1,271千円	新型コロナウイルス感染症の負担が増える医療体制に対して、インフルエンザ感染による負担増加を防ぐとともに、各家庭における感染対策と意識啓発につながった。
42	宿泊施設安心安全監修事業	①宿泊施設に対して、感染予防対策を実施することにより利用者に安心感を与え、対策を施した施設であることをアピールする。 ②宿泊施設感染管理指導員によるアドバイス等にかかる経費	観光課	638	638	609	-	29	講習や指導に関する委託料638千円	専門的知識を持つ講師による講習等を通じ、宿泊施設従業員が感染症に対する知識を得る等することで、安全安心な施設運営につながった。
43	宿泊施設観光誘客支援事業	①宿泊に対してのキャッシュバック補助を実施することで、利用の低迷した宿泊施設の誘客を支援する。 ②宿泊者に対する宿泊料のキャッシュバック補助	観光課	45,527	45,527	35,434	7,985	2,108	宿泊割引に対する負担金38,807千円 事務委託料6,720千円	全国の感染拡大状況に応じて利用も増減するが、利用の低迷する宿泊施設への誘客支援につながった。
44	宿泊施設グレードアップ支援事業	①アフターコロナを見据えて宿泊施設の魅力を向上させることにより、今後の継続的な誘客促進を狙う。 ②従業員のスキルアップ、感染症対策研修等、施設ランクアップにかかる経費	観光課	4,282	4,282	3,983	-	299	宿泊施設に対する補助金4,282千円（22者）	宿泊施設自らが施設の魅力向上を実施するきっかけを生む事業となった。
45	諏訪の店・スマイルクーポン事業	①感染症拡大に伴い、利用の低迷した飲食店への誘客を支援し、困難な中においても事業継続を支援する。 ②利用者に対する次回利用可能クーポン券の配布	商工課	12,430	12,430	9,206	-	3,224		飲食店の利用意欲を向上させ、リピート利用を促した。また、飲食店においても感染対策を行うことで、利用者に対し感染対策の必要性を改めて周知することができた。
46	観光事業者事業継続支援事業	①感染症の影響により、過大な影響を受けた旅館等の上下水道温泉料金について軽減をし、宿泊業の事業継続を支援する。 ②温泉事業下水道事業会計へ繰り出し、旅館等の上下水道温泉料金の減免に係る費用	観光課	5,187	5,187	4,956	-	231	温泉事業会計、下水道事業会計への繰出し金5,187千円	旅館等温泉を活用する宿泊業の事業継続支援につながった。
47	修学旅行中止に対する家庭負担軽減事業	①時期や目的地を変更せざるを得なくなり発生した中学校の修学旅行キャンセル料について、子育て家庭への追加負担をさせることがないように市が負担する。 ②修学旅行のキャンセル料	教育総務課	965	965	922	-	43	修学旅行のキャンセル料相当の補助金965千円（3校分）	中止となった修学旅行に対するキャンセル料等を市において負担することにより、家庭に対する金銭面での負担の軽減及び精神的面でのケアにもつながった。
48	子どもの居場所づくり運営支援事業	①民間により運営されている子ども食堂や学習支援の活動に対し感染予防対策をすることにより、安心な居場所の提供を行う。 ②子どもの居場所を運営している団体による感染予防対策に対する支援補助	こども課	150	150	143	-	7	団体に対する感染予防対策支援補助金150千円（3団体）	感染予防対策を適切に講じつつ、新しい生活様式に即した支援に移行するための補助として、活動の継続と安定につながった。
49	子ども家庭総合支援拠点事業	①オンラインでの子育て相談等を実施できる環境を整えることで、コロナ禍における孤立や家庭での問題発生を事前に防ぐ ②オンライン相談体制整備にかかる経費	こども課	995	995	977	-	18	オンライン相談用物品購入192千円、ネットワーク工事費803千円	対面接触が困難な状況であっても、新しい生活様式に即した子育て支援のあり方として、オンラインによる相談支援の環境整備を行った。
50	医療提供体制継続支援事業	①感染症が拡大する中で負担の増加する医療機関に対して支援をすることで、継続的な医療提供体制を維持し、市民への安定した医療提供を実現させる。 ②医療機関に対する支援金	健康推進課	6,000	6,000	5,733	-	267	基幹病院に対する支援金補助3,000千円（1者）、 医師会に対する支援金補助3,000千円（1者）	感染対策に負担のかかる医療機関を金銭的に支援し、各機関において必要な体制強化や維持を実現することができている。
51	展示会出展補助金	①感染症が拡大する中でも積極的に販路を開拓したいと考える企業に対して支援を実施することで、継続的な企業の成長を促す。 ②展示会出展に必要な経費	商工課	1,922	1,922	1,424	-	498	事業を実施した企業に対する補助1,922千円（5者）	コロナ禍においても販路拡大を狙った積極的な営業活動の継続支援を実現した。

No	実施計画上の 交付対象事業 名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	所管課所	総事業費 (決算 額)	補助対象 事業費			事業実施状況	効果検証 (事業を実施したことによる効果)	
					地方創生 臨時交付 金充当額	その他補 助金等充 当額	一般財源			
52	宿泊施設利用者移送 事業	①市内を訪れた観光客に新型コロナウイルス感染症の感染が疑 われた場合に、専用車両による安全な医療機関への移送を行う ことで、事業者の混乱を回避する。 ②移送業務に関わる経費	観光課	613	613	454	-	159	宿泊施設利用者移送業務負担金613千円	宿泊施設において感染者が確認された場合に備え た準備をすることで、利用者、事業者双方にとっ て安心できる宿泊施設活用を実現した。